

第1期 概要版

# 京丹波町 こども・若者 みらい計画

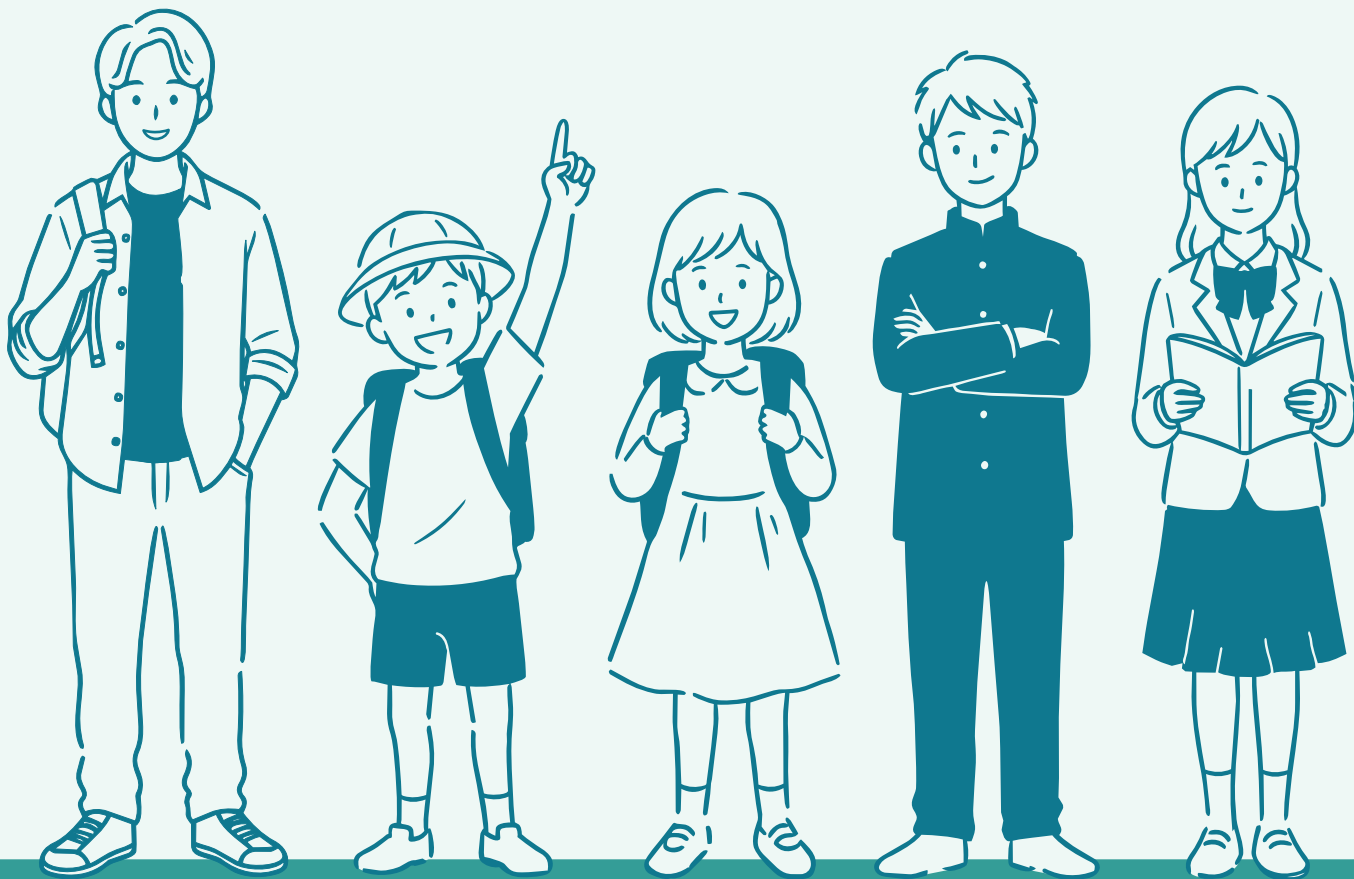
こどもの声がきこえるまち

声が  
ひびく

声が  
とどく

声が  
ふえる

声を  
かける



はじめに

# 京丹波町子ども・若者みらい計画 ってどんな計画？

## どんなことが書いてあるの？

京丹波町では、  
はじめてつくる計画なんだね！



この計画は、京丹波町に暮らす子どもや若者、京丹波町で子育てする人を町全体で応援するために、一緒にめざしたいまちの姿や考え方が書かれています。京丹波町では初めてつくる計画で、令和8～11年度が第1期目の計画を進めていく期間となっています。

## どんな人を応援するためのもの？

パパやママ、大学生の  
お兄ちゃんにも関係が  
あるんだね！



この計画では、京丹波町で暮らすすべての子どもと30歳代くらいまでの若者、そして子育てする人を応援します。

## どうやって作ったの？

ぼくが答えたアンケートの  
意見がのってるかも？



この計画は、子どもや若者、子育て世代のみなさんや、子どもにかかわる団体にアンケートやきき取りなどをして、みんなの意見をききながらつくりました。

## どうやって進めていくの？

京丹波町のみんなで  
子どもや若者を応援するんだね！



子どもや若者のみなさんの意見をききながら、子育て家庭や地域の皆さん、役場などが一緒に進めていきます。

すべての子どもは4つの権利を持っています。京丹波町のみんなで  
子どもの権利を守っていくために、この計画をつくりました。

## 知っていますか？ 子どもの権利

### 権利 1

どんな子どもも  
差別をされないこと



とどく

### 権利 2

子どもにもっとも  
良いことを考えること

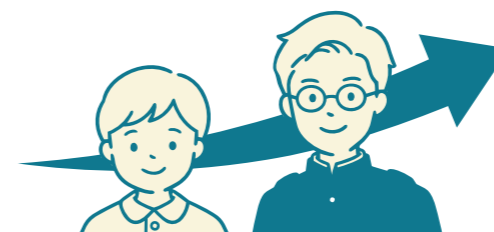


ひびく

かける

### 権利 3

命が守られ  
健やかに成長できること



ひびく

ふえる

### 権利 4

子どもの意見が  
大切にされること



ひびく

とどく

きょうたん ば ちょう わかもの けい かく  
 京丹波町子ども・若者みらい計画が  
 め ざ  
 目指すまちのすがた

こえ  
 “こどもの声<sup>こえ</sup>がきこえるまち”

きょうたん ば ちょう こえ え がお  
 京丹波町がいつまでもこどもの声と笑顔であふれるまちであるために  
 わかもの こ そだ こえ たいせつ  
 子どもや若者、子育てするみなさんの「声」を大切にしながら  
 ち いき ぜん たい み まも いっしょうけんめい おう えん つづ  
 地域全体で見守り、一生懸命応援するまちであり続けます。

こえ  
 「こどもの声<sup>こえ</sup>がきこえるまち」をめざすために、4つのまちづくりに取り組みます。

こえ  
 こどもの声<sup>こえ</sup>が  
**ひびく** まち



わかもの  
 子どもや若者のみなさんが、いろいろな経験<sup>けいけん</sup>をしながら自分らしい  
 すてき おとな せいちょう  
 素敵な大人に成長<sup>せいちょう</sup>していけるように、ずっと応援<sup>おうえん</sup>していきます！

1. みんなが元気で健康<sup>けんこう</sup>に育つためのお手伝い<sup>てつだ</sup>をします。
2. みんなが安心<sup>あんしん</sup>できる場所<sup>ばしょ</sup>をつくり、成長<sup>せいちょう</sup>に合わせて応援<sup>おうえん</sup>します。
3. 一人ひとりの描いた将来<sup>しょうらい</sup>の夢<sup>ゆめ</sup>を実現<sup>じつげん</sup>できるようにします。
4. 地域の魅力<sup>みりょく</sup>を生かして、楽しく体験<sup>たいけん</sup>し、学べる<sup>まな</sup>ようにします。

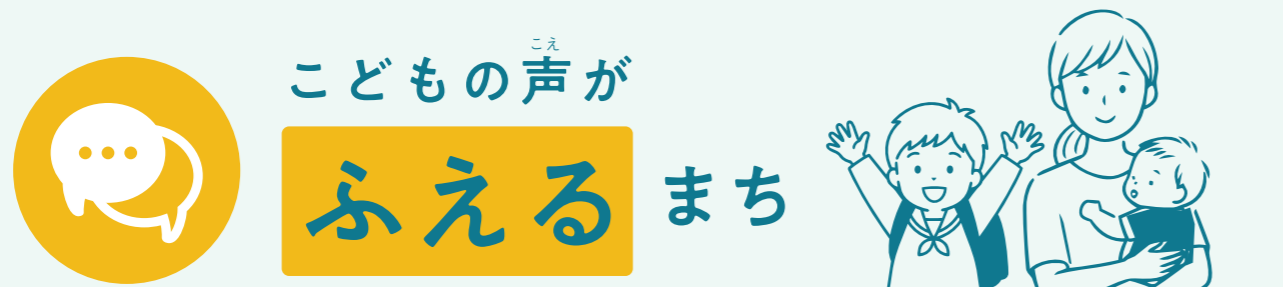
こえ  
 こどもの声<sup>こえ</sup>が  
**とどく** まち



わかもの  
 子どもや若者たちの「こうなりたいな」という願い<sup>ねが</sup>や、「困ったな」という  
 こえ  
 声をちゃんと聞いて、みんなが安心<sup>あんしん</sup>して過ごせるようなまちをつくりま

1. こどもの権利<sup>けんり</sup>を守り、意見<sup>いけん</sup>を大切に<sup>たいせつ</sup>にするまちにします。
2. 勉強<sup>べんきょう</sup>や仕事<sup>しごと</sup>がちゃんとできて、豊かに暮らせる<sup>ゆた</sup>ようにします。
3. いろいろな悩み<sup>なや</sup>や不安<sup>ふあん</sup>がある人<sup>ひと</sup>にも、やさしくよりそいます。
4. 困っている人<sup>ひと</sup>を早く見つけだし、助け<sup>たす</sup>ます。

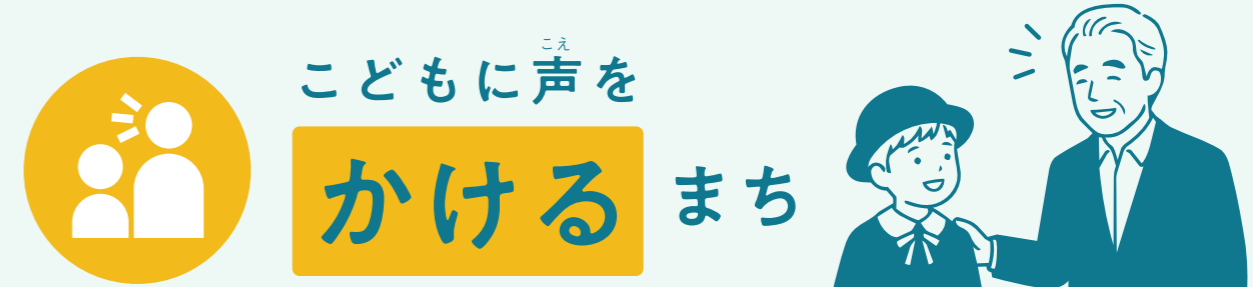
こえ  
 こどもの声<sup>こえ</sup>が  
**ふえる** まち



こそだ  
 子育て<sup>こそだ</sup>をしている人<sup>ひと</sup>たちが、仕事<sup>しごと</sup>も大切に<sup>たいせつ</sup>しながらもっと楽しく子育て<sup>こそだ</sup>できる  
 たいへん おも  
 ように、そして大変<sup>たいへん</sup>な思い<sup>おも</sup>をしないように、いろいろな応援<sup>おうえん</sup>をしていきます！

1. みんなが楽しく子育て<sup>こそだ</sup>できるようにします。
2. 公園<sup>こうえん</sup>やみんなが使う場所<sup>つか</sup>をもっと使いやすく<sup>つか</sup>します。
3. こう働きたい！と思う働き方<sup>はたら</sup>ができるように応援<sup>おうえん</sup>します。
4. 住む人<sup>す</sup>がふえるように、京丹波町<sup>きょうたん ば ちょう</sup>のいいところ<sup>ひろ</sup>を広めます。

こえ  
 こどもに声<sup>こえ</sup>を  
**かける** まち



きょうたん ば ちょう  
 京丹波町の子どもたちは、みんなで大切に<sup>たいせつ</sup>育てていくまちの宝<sup>たから</sup>です。みんなで  
 たす あ ささ あ  
 助け合い、支え合いながら、子ども一人ひとりを温かく見守<sup>あた</sup>っていきます！

1. 事故<sup>じこ</sup>や事件<sup>じけん</sup>からみんなを守り、安全<sup>まも</sup>なまちをつくりま
2. 京丹波町<sup>きょうたん ば ちょう</sup>のみんなで力を合わせて、子どもや若者<sup>わかもの</sup>たちを育てる<sup>そだ</sup>ま

みんなでつくろう！

# 京丹波町の미래地圖



話をしたい・きいてもらいたいときは

みんなの(子どもも若者も)相談先

京丹波町子ども家庭センター

0771-86-1120

子どもや子育て家庭、妊産婦のみなさんの悩みや不安について相談できます。

児童相談所虐待対応ダイヤル

189

虐待かもと思った時や子育ての悩みについて、近くの児童相談所に相談できます。

スクールカウンセラー

毎日の学校生活や子育てについてなど、各学校のスクールカウンセラーに相談することができます。

京都府ヤングケアラー総合支援センター

075-662-2840

家のことや家族のお世話をしている子ども・若者の相談窓口です。

子どものみなさんの相談先

京丹波町子どもなやみ相談

0771-84-2188

小・中学生のみなさん専用の悩みなどを気軽に相談できる窓口です。

24時間子供SOSダイヤル

0120-0-78310

いじめやいろいろなSOSを夜や休みの日でも相談できます。

若者のみなさんの相談先

脱ひきこもり支援センター

075-531-5255

不登校や引きこもりの状態にある方や家族をサポートする相談窓口です。

なんたん地域若者サポートステーション

0771-23-8002

若者が働くことへ一歩踏み出せるよう相談や適性診断などの支援を行います。

オンラインで意見をききます  
こちらのQRから



京丹波町  
子ども・若者意見箱

アンケートでも意見をききます！

子どもや若者に関係するをするときは、アンケートなどで意見をきくことにします。アンケートが届いたときは相談や適性診断などの支援を行います。

# 第1期 京丹波町子ども・若者みらい計画 概要版

令和8年3月 発行：京丹波町 健康福祉部 子育て支援課

※計画書やアンケート結果の詳しい内容については、計画本編をご覧ください。

京丹波町子ども・若者  
みらい計画ホームページは  
こちらのQRコードから



〒622-0292 京都府船井郡京丹波町蒲生蒲生野 487番地1

Tel : 0771-82-1394 Fax : 0771-82-0446

